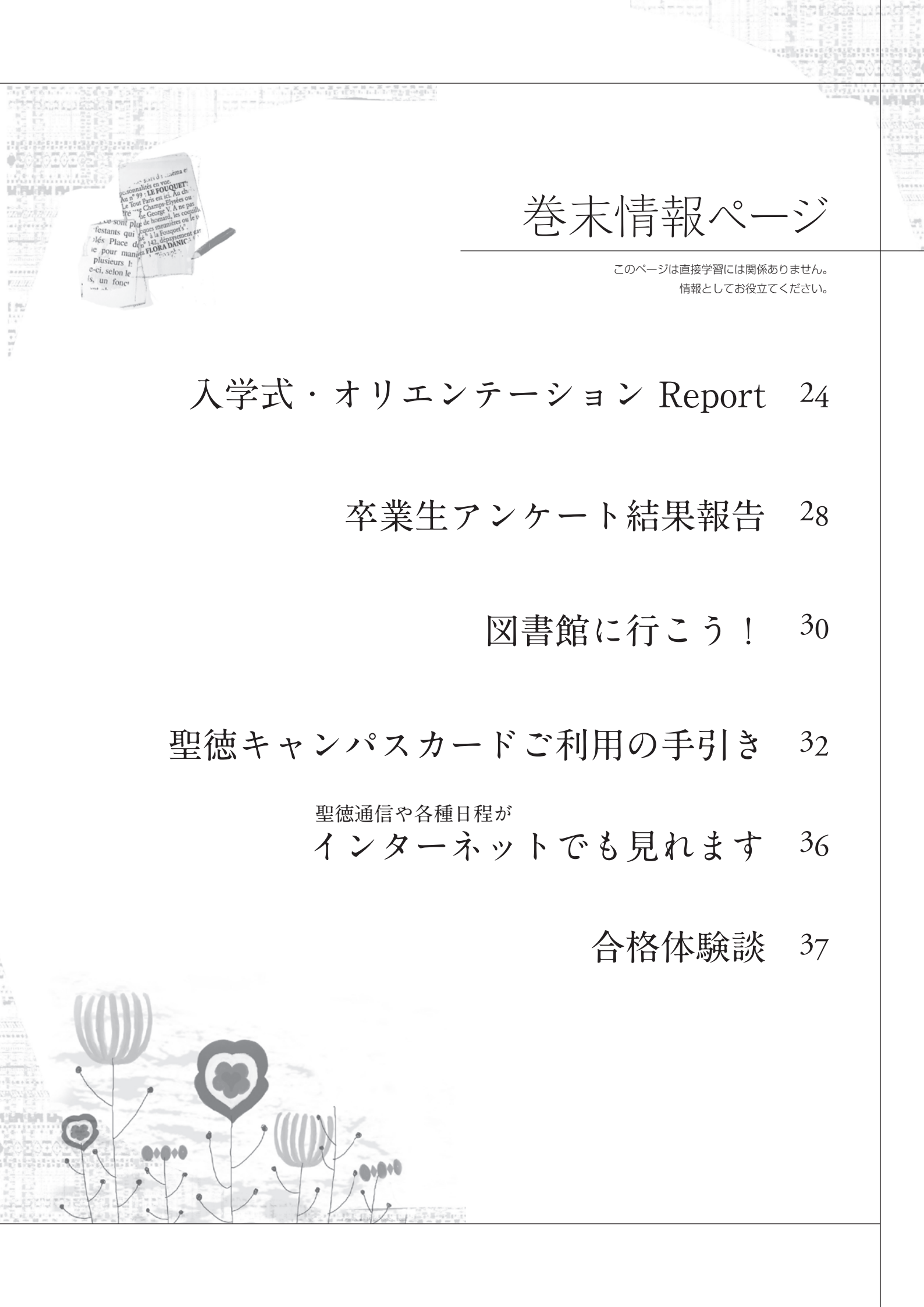




巻末情報ページ

このページは直接学習には関係ありません。
情報としてお役立てください。

入学式・オリエンテーション Report 24

卒業生アンケート結果報告 28

図書館に行こう！ 30

聖徳キャンパスカードご利用の手引き 32

聖徳通信や各種日程が
インターネットでも見れます 36

合格体験談 37



入学式・オリエンテーションReport

ご入学おめでとうございます。
前日の雨もあがり、桜満開の中での入学式となりました。
緊張と期待の中、正門をくぐられた新入生のみなさん、
聖徳大学の第一印象はいかがでしたでしょうか。



平成22年4月6日（火）9時30分より聖徳大学体育館にて、
通信課程・通学課程合同の入学式が挙行政され、通信課程
からは110名のみなさんにご出席されました。



新入生オリエンテーション



皆さんの「理想」実現の努力を
全力をつくして支援します。



通信教育部長
森 聖雨

聖徳大学通信教育部への入学、おめでとうございます。
皆さんは「専門的学芸」を広く深く学修することで人生航路に
おける望ましい転換や飛躍を目指し、本学へ来られました。

皆さんの理想実現の跳躍台として本学の通信教育課程を選
択されたのです。皆さんを心から歓迎いたします。通信教育
に従事する教職員は、皆さんの学修を、全力をつくして支え、
支援いたします。

ただ「専門的学芸」の核である「学問知」は、20世紀後半から
倍増を重ね洪水のように氾濫しつつあります。その一方、「知」
の陳腐化・老廃化が急激に進み、何が本質的な「知」なのかを
間断なく見定める鋭敏な感覚も必要になっています。

皆さんの「自己教育力」の練磨が必要なのです。精選され、
提供されたテキストをしっかりと読みこなし、関連する他の
参考文献とも読み比べながら、与えられた課題の問口と奥行
きに見合う「考察」の結果を明確に提示してくだされば、学修
が進むのです。「職場勤め」と「修学」の二足の草鞋(わらじ)で
歩む歳月が誇らしい勝利の足跡になるよう期待しています。

通信教育部との連絡を密にしつつ、がんばってください。

新入生の皆さん、
ご入学おめでとうございます。



短期大学部通信教育部保育科長
岡田 耕一

これから皆さんが通信教育部の学生生活を送る上で、3つ
のアドバイスをさせていただきます。

第1に、しっかりと学習計画を立てましょう。送られた
テキストの多さに驚かれていることでしょう。手当たり
次第にテキストを読むのではなく、3年間で、どの科目をどの
ように学習していくかということをよく考えて計画を立て
ましょう。

**第2に、(あわてなくてよいのですが、) レポートの書き方
をできるだけ早くマスターしましょう。**高校時代にレポー
トを書く機会が少なかった人が多いようです。書けないの
ではなく、書く経験がなかっただけです。初めはレポート
を書いても、好ましい評価がもらえないかもしれません。
しかしながら、徐々に書き方の「こつ」を身につけるようにな
ります。

**第3に、「保育者になりたい」という熱意と自信をもって臨
みましょう。**毎年の卒業生の出身高校をチェックしますと、
様々な高校の出身であることがわかります。保育者を目指
す熱意が学力や実力を高め、自信につながっていくのです。

まずは、この3つのアドバイスを心に留めながら、最初の
半年間を乗り切ってください。



森先生、岡田先生のご挨拶を頂いた後、学科ごとにそれぞれの教室に分かれてガイダンスを行いました。

学部



大学院



短大



✿教員紹介



学科別の学習ガイダンスでお話を頂いた先生方を紹介いたします。

スクーリングなどで学校にいらっしゃったときに、またお会いできるといいですね。



通信教育部人文学部
社会福祉学科長
高尾 公矢



通信教育部人文学部
心理学科長
岡堂 哲雄



通信教育部人文学部
英米文化学科長
藤原 保明



通信教育部人文学部
日本文化学科長
林 史典



通信教育部児童学部
児童学科長
仲瀬 律久



音楽実技Ⅰ・Ⅱ
社会福祉学科教授
緒方 静子



音楽Ⅰ
保育科教授
岩野 裕幸

卒業生アンケート結果報告

回答人数136人
(一部未回答あり)

昨年度3月に卒業した大学、短大のみなさんを対象にアンケートを行いました。日頃の学習時間や、普段の学習場所、スクーリング時の宿泊場所、職場や家族の協力等についてお答えいただきました。

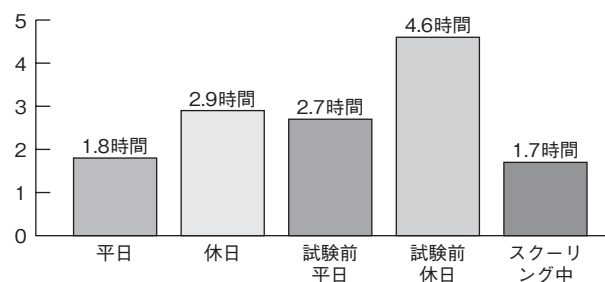
本誌ではその一部をご紹介します。同じ通信教育に取り組んでいた方々の学習状況をご参考ください。

◆ 学習時間について



毎日習慣的に学習をされる方が多く、試験の予定がない平日は1時間から2時間が最も多く、0時間と回答した人は8%でした。また、スクーリング中は平均1.7時間で、その内容はその日の復習や次の日の予習などが多かったようです。

日々の学習は、仕事等とのバランスを考慮した上で、健康的で効率的な学習が理想といえるでしょう。

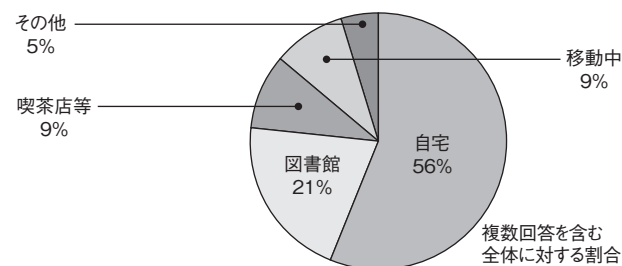


◆ 学習場所について



家、図書館、店(喫茶店等)、移動中、その他の5ヶ所で割合を教えてくださいました。

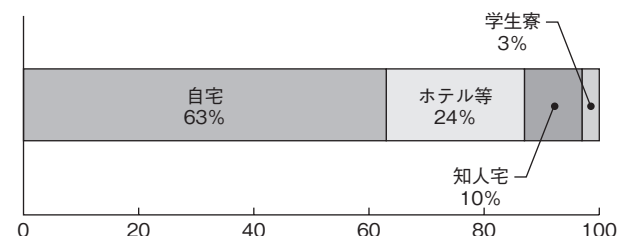
家が占める割合は50%以上で、図書館が21%、喫茶店等が10%程度でした。家を中心に時間によって使い分ける方も多いようです。



◆ スクーリング時の宿泊場所



スクーリング中は、松戸の立地が都内からも近いという理由で、自宅から通うという方が63%ほど。宿泊施設に泊まることで気分転換と、やる気につながるという声も多く、近い方も費用と日程の問題がクリアできれば充実したものになるかも？

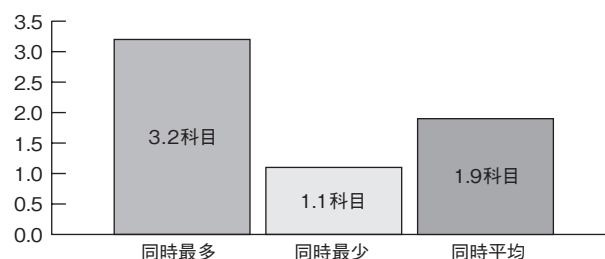


◆ 同時進行は何科目？



どのくらいの科目数を同時に学習していましたか？という質問をしました。

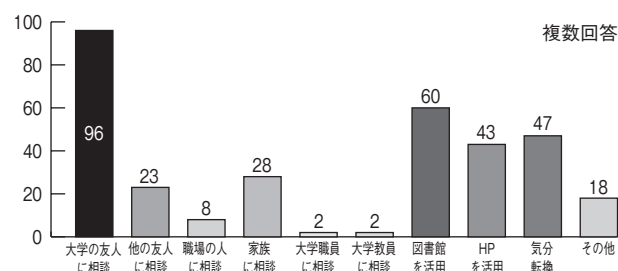
「最多」ではスクーリングにあわせて集中的に取り組む方が多く、最少でも1科目は進めているという方がほとんどでした。止まらずに目標に近づくことが卒業への第一歩です。



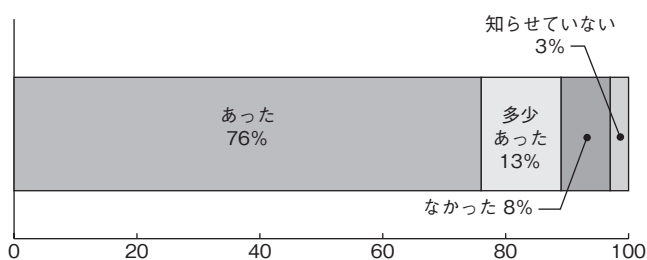
◆ 学習に行き詰まったときは？



普段学習で行き詰まったときはどのように解決していますか？という問いにほとんどの人がまわりの人に相談すると答えました。その他に図書館やインターネットを利用して解決の糸口を探す方や、一時的に別のことをして気分転換をするなどさまざまな方法で乗り越えていたようです。



◆ 職場や家族の協力は？



卒業生の声

- ・家事などを多少手伝ってもらえた。
- ・実習中仕事を休む事に、了承を得られた。
- ・ダイニングテーブルの一角が勉強スペースだったためいつでも勉強できた。いちいち片付けなくても家族は嫌がらずにしてくれた。
- ・スクーリング中、子どもを実家に預けられ安心して受講できた。

◆ 学習を進めるにあたって苦労したエピソード・アドバイス

卒業生の声

- ・とにかくレポート！！レポートを書かなければ何も始まりません。課題の要点をつかんでひたすら書く！！
- ・図書館で多くの文献を読み、メモをとり、自分の考えを何度も書いてみると、レポートを作成することができました。
- ・レポートの教授のコメントについては、試験対策になりました。
- ・合格してからも、教授のコメントをしっかり読んで、また考えることも必要です。
- ・レポートのテーマを決めたら、情報集収がカギです。図書館とインターネットを活用して大量に情報を集めたら、それを精査していく中で自分の書きたいことがまとまってきます。
- ・なかなか合格にいたらないレポート(課題)では息づまりを感じました。そのような際は何か科目か並行してすすめました。
- ・レポート課題の意図(何を聞かれているのか)が、わからない科目があったので、友人に質問した。
- ・レポートが進まない時は、本を読みながら箇条書きにメモし、それをまとめた。
- ・申し込み忘れをしないこと。手帳に全てを書き出し、次の予定をいつでも把握できるように。
- ・まず計画をするのが1番大切で、修正を重ねていった、とにかく実行する(レポート出す)ことが、早道だと思います。
- ・スクーリングは情報交換の場！！仲間がいるからがんばれる。また、スクーリングは直に教授陣のお話をうかがえる場…これが本当にためになりました。
- ・スクーリング等で自分から声をかけて友達を作る。メールで相談したり出来る友達がいたので精神的にも頑張れたのでぜひ友達を作してほしい
- ・スクーリングで友達をつくる。1人でやろうとすると大変なことも多いので、レポートのやり方やテスト問題の情報を友達と相談した。
- ・中間目標を設定する。(〇月までに〇科目合格、など)(〇年の夏に実習する、など)
- ・卒業することを周りに宣言する。(〇月に卒業します！など)
- ・がんばって書くしかないと思います。
- ・あきらめずに続けること。
- ・スクーリングで友人が出来て、いろいろと助け合うことができました。一番心強かったのも、たくさんの友人を作ることが大切だと思いました。
- ・何回おちてもへこたれない！！

図書館に行こう！



レポート作成や科目終了試験受験に向けてがんばろうという時にかかせない場所。それが“図書館”です。文献検索だけでなく、集中したい、リラックスしたいといった目的でも利用する人が多いようです。

地元の市立図書館に、少し足を伸ばして国や県の公立図書館に。最近は大学でも一般開放する時代。利用ルールやマナーを守りつつ、便利で有効なあなたの学びのサポート役“図書館”をぜひ利用しましょう。

スクーリングに参加された方に聞きました！！

「図書館で文献を調べる時に困ったことはありませんか？」

スクーリングに参加された方に公共の図書館で文献を調べる時の疑問や悩みをお聞きました。

みなさんも同じような感想を抱いたことがあるのではないのでしょうか？

そんな悩みについて、聖徳大学川並記念図書館の職員の方に答えていただきました。

-  近くの図書館でなかなか文献が見つからず困っている。
 町の公共図書館には大学図書館のように専門的な資料があまり揃っていないのが一般的です。県立図書館や国会図書館から資料を取り寄せてくれる公立図書館もあります。また本学図書館が発行する紹介状を持参することで近隣の大学図書館の資料が利用できる場合がありますので、図書館にご相談ください。
-  貸出中のものが多い。
 本学図書館の場合予約ができます。返却され次第メール等でご連絡します。スクーリング中に図書館が休館の場合、通信教育部の事務室で図書を受け取ることもできます。また利用者の多い資料は複数購入しますので、図書館に購入希望の申し込みをしてください。図書館に申込書がありますが、図書館ホームページからも申し込みができます。
-  キーワード検索をしても希望のものが見つからない。
 本学図書館にご相談ください。お電話でもお受けしますが調査に時間がかかることもありますので、メールかFAXでご相談いただくと助かります。
-  どのように調べたらいいか、何から調べたらいいか悩みます。
 どんなことでも本学図書館にご相談ください。本学図書館ではシラバスに掲載された参考文献をはじめ、学生のみなさんが学習・研究をする上で必要な資料は積極的に収集しています。
-  パソコンで蔵書検索をしても、なかなか棚が見つけれません。
 本学の場合資料の配架場所がわかる館内図を用意していますし、書架に差込式の分類表示版を配置して学生のみなさんが時間をかけずに求める資料が探せるよう工夫しています。
-  どんなことでもご相談ください。
TEL 047-365-1111 (内線) 3173 FAX 047-365-4900 E-mail library@seitoku.ac.jp

みなさんの悩みの種が少しでも解消されれば幸いです。参考にしてみてくださいね。

さて、聖徳大学の図書館は2009年9月に大リニューアル。遠方にお住まいの方も、スクーリングの時にはぜひ利用してみてください。



聖徳大学川並記念図書館利用ガイド

●施設・設備・利用時間

階	施設・設備	利用時間(*1)
8	聖徳博物館	9:00～17:00
	閲覧ラウンジ、ラウンジ(ライブラリーカフェ)、自動販売機、化粧室	9:00～21:00
7	一般図書・大型本(自然科学・技術・産業・芸術・言語・文学)、新聞縮刷版、洋書、中国書、閲覧席、個人閲覧室、グループ学習室、教員閲覧室、コピーコーナー、自動貸出機、化粧室	9:00～21:00
6	一般図書・大型本(総記・哲学・歴史・社会科学)、学術雑誌、シラバスコーナー、教職コーナー、閲覧席、個人閲覧室、グループ学習室、教員閲覧室、コピーコーナー、自動貸出機、化粧室	9:00～22:00
5	文庫、新書、新聞、一般雑誌、閲覧ラウンジ、こども図書館(絵本コーナー)、自動貸出機、化粧室	9:00～17:30 (土曜日～15:00)
4	メディアパーク、AV資料室、コピーコーナー、メディア工房、化粧室	8:30～19:30 (土曜日～16:30)
3	書庫、閲覧席	9:00～21:00

*1 通学生の授業実施期間中の利用時間です。スクーリング期間中・休業期間中については図書館ホームページ、館内掲示等をご覧ください。

●休館日

- ・日曜日、国民の祝日
- ・創立記念日(4月27日)、聖徳祭関係の日
- ・12月28日から翌年1月5日まで

*開館時間・休館日の変更は、その都度ホームページ、館内掲示などでお知らせいたします。

●貸出

資料の貸出を受ける際「聖徳キャンパスカード」(学生証・教職員証)が必要です。自動貸出機が5、6、7階に設置されています。

*通常貸出のみ1回延長可。卒論・特別貸出は延長不可。

●返却

開館時間内は、受付カウンターにご返却ください。開館時間外は図書館入口脇の返却ポストをご利用ください。

*通信教育部の学生は郵送・宅配便による返却(期限内必着)ができます。

●延長

通常貸出のみ1回に限り延長できます。図書館ホームページからも延長の処理ができますが、お電話でも結構です。ただし、予約のある場合のある場合や返却期限を過ぎている場合は延長できません。

貸出冊数

貸出	対象	冊数	期間
通常	教職員・大学院生	10冊	1ヶ月
	学部・短大生	5冊	2週間
卒論	学部・短大生	5冊	1ヶ月
特別	全学生	10冊	約2ヶ月

*特別貸出は、春、夏、冬期休暇中に実施します。

●利用上のご注意

- ・聖徳キャンパスカード(学生証・教職員証)を必ずお持ちください。入退館機のタッチに必要です。
- ・携帯電話の使用は禁止されています。
- ・館内での飲食はできません。飲み物は8階ラウンジをご利用ください。
- ・席を離れるときは、必ず貴重品を携帯してください。
- ・資料は大切に扱いましょう。ページを折ったり、書き込みなどは絶対しないでください。
- ・図書館からの連絡は原則として電子メールで行います。
- ・忘れ物は当日中は図書館で保管しますが、翌日以降は学生課での保管となります。
- ・図書館利用上のマナーを守り、他人の迷惑になることは慎んでください。

その他の詳細は「履修と学習の手引」(学部)、「学習のしおり」(短大)、聖徳大学川並記念図書館ホームページ、図書館受付カウンターなどで確認してください。

もっと便利に もっと使いやすく

聖徳キャンパスカードご利用の手引き

システム利用のご案内

SEICA SEITOKU CAMPUS CARD



もっと便利に、
もっと使いやすく。
SEITOKU CAMPUS CARD
[愛称：SEICA(セイカ)]は、
いろいろな機能をまとめて
「簡単」に。あなたの学生生活を
サポートします。

SEICAは、学生証、プリペイド利用カード、図書館利用カードを統合したICチップ搭載カードで、有効期限は1年間です。

SEICAには、食堂・売店・図書館等のサービスを利用するための情報が書き込まれています。

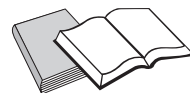
プリペイド機能を利用しますので、SEICAの管理、取り扱いには十分に注意してください。SEICA不携帯の場合には、各種サービスを利用できません。

※SEICA(学生証)の忘れ物、落し物が大変多くなっています。自己管理を徹底しましょう。

●図書館利用

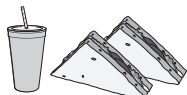
図書館の入退館に必要です。

資料の貸出手続きや、AVコーナー等を利用する際の手続きもSEICAで行います。



●プリペイド

学食の支払いもキャッシュレスでスムーズ。おサイフの代わりとして使えます。



●学内情報閲覧

パソコンや携帯電話で休講などの学内情報を調べることができます。



利用前の準備

学内にあるチャージ機でチャージ(入金)することで、SEICAをプリペイドカードとして利用することができます。これにより、食堂・売店・コピーなどの支払いがキャッシュレスで行えます。
※各種プリペイド利用のために、必ず事前にチャージを行ってください。

●チャージ(入金)のしかた

- ①チャージ機の前に行きます。
- ②SEICAをカードリーダーの上に置きます。
- ③画面に表示されるタッチパネルを使って、パスワードを入力します。
- ④「チャージ」を押します。画面にカード残高が表示されます。



- ⑤チャージする金額を入力し、「確定」を押します。
- ⑥お金を入れます。
- ⑦取引内容を確認して、「確定」を押します。
- ⑧SEICAと返却金(ある場合のみ)を受取ります。
※チャージは、10円単位で上限150,000円まで行えます。
注：SEICAの取り忘れに注意してください。



チャージ機

●精算・残高引継ぎのしかた

チャージ機でSEICAにチャージした現金を(10円単位まで)精算することができます。

また、何らかの理由でSEICAを再発行した場合は、チャージ

機で新しいSEICAに残高を引継ぐことができます。

上記手順④で「精算」または「プリペイド残高引継」を押し、画面の指示に従って操作してください。

図書館を利用する

図書館では入退館の際、入館ゲートの読み取り部分にタッチしてゲートを通するため、SEICAは必ずお持ちください。また、以下のサービスを受ける際、SEICAが必要となります。

- 資料の貸出・延長 ●コピー機の利用 ●プリントアウト代金支払い
- AVコーナー等の利用 ●文献複写料金の支払い ●自動貸出機の利用

※各種サービスを受ける際、本人確認のために提示を求める場合がありますので、SEICAは常に携帯するようにしてください。



プリペイドカードとして使う

食堂・売店での支払いは、SEICAを使って行うことができます。また、学内に設置されているプリペイド対応コピー機を利用することができます。

※利用前にSEICAの残高を確認してください。

●食堂・売店での支払いのしかた

●レストラン「リリブ」「アミティエ」では

①トレーを手に持ちます。

②料理のお皿をトレーに載せ、トレーをオートレジに置きます。

画面に精算金額と、料理のカロリーが表示されます。

③SEICAをカードリーダーの上に置きます。

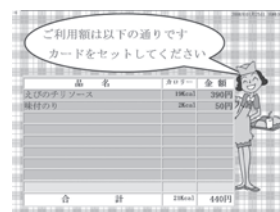
精算完了の音が鳴り、画面にカード残高が表示されます。

オートレジ



※精算せずにオートレジを通ると警報が鳴りますので、ご注意ください。

注：SEICAの置き忘れに注意してください。



●「アコール」「ハーモニー」「ジャンティ」「売店」では

精算時にSEICAをレジカウンターに提示してください。

●コピー機の利用のしかた

①SEICAをカードリーダーに挿入します。

※奥まで確実に差し込んでください。

②コピーを行います。

③「カード取出し」ボタンを押し、SEICAを取ります。

※SEICAを挿入したまま取り忘れてしまうと悪用される恐れがありますので、十分に注意してください。

注：SEICAの取忘れに注意してください。

学内情報を調べる

学内・学外のパソコンや携帯電話から、下記の情報を調べることができます。

●閲覧できる学内情報

●学生呼出・連絡

通信教育学務課からの呼出や連絡情報を閲覧できます。

●お知らせ

通信教育学務課からのお知らせ情報を閲覧できる電子掲示板です。

●窓口案内・FAQ

通信教育学務課取扱い業務の案内やFAQを閲覧できます。

●教員出校

教員の出校状況や1週間の出校予定表を閲覧できます。

※現在利用できません

●新着図書

川並記念図書館の新着図書情報を閲覧できます。

●就職求人情報

職種、就労場所、求人票到着日などを閲覧できます。

●落し物

学生課に届出のあった落し物情報を閲覧できます。

※ご確認の上、管理番号(13桁)を控えて学生課までお越しください。

●パスワード変更

パスワードを変更できます。

※パスワードは、定期的に変更してください。

※パスワードは、絶対に他の人に教えないでください。

●パソコン・携帯電話からの調べかた

学内情報を調べるときは、パソコン・携帯電話から以下のURLにアクセスし、ID とパスワードを入力してください。

<http://seica.seitoku.ac.jp/>

※学内のパソコンからアクセスした時のID は、学籍番号(10桁)です。

※学外のパソコンや携帯電話からアクセスした時のID は、SEICA

左下端に記載されている番号(16桁)です。

※学内情報は、初期パスワードを変更しないと閲覧できません。パソコン・携帯電話または学生情報端末を使って、必ず変更してください。

※閲覧できる情報には個人情報が含まれるので、パスワードの管理には注意してください。

こんな時は…

①有効期間が過ぎた場合

有効期間が過ぎた場合、または退学や除籍等で在籍しなくなった場合には、SEICAが利用できなくなります。有効期間はSEICA表面に記載されています。有効期間内にプリペイド残高

の精算を行い、無効になったSEICAは、ただちに通信教育学務課まで返還してください。

②パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れてしまった場合や、パスワード入力の間違いで無効になってしまった場合には、情報システム課窓口へ申請してください。

※パスワードは、定期的に変更してください。

※パスワードは、絶対に他の人に教えないでください。

③紛失した場合、破損した場合

紛失した場合、破損等によりSEICAが利用できなくなった場合は、通信教育学務課に申請してください。

再発行には1週間程度かかります。再交付する場合は次のものを通信教育学務課へ送付してください。

1) 学生証再交付願

2) 再交付手数料として証紙3,000円分

3) 返信用封筒(配達記録による送付のため切手290円分を貼付)

※詳細は「履修と学習の手引」(学部)、「学習のしおり」(短大)で確認してください。

SEICAの再発行の申請が受理された時点で、以前のSEICAは利用できなくなります。なお、再発行申請後に旧学生証が発見された場合は、速やかに通信教育学務課へ返却してください。ただし、原則として申請の取消しはできません。

再発行されたSEICAのパスワードは初期化されます。なお、

プリペイド残高については、チャージ機で引き継ぎができます。※紛失の場合、悪用される恐れがありますので、なくさないよう十分に注意して管理してください。また、身分証でもありますので、最寄りの警察にも届け出るようにしてください。紛失等により被る損害は、自己責任となりますので注意してください。

※SEICAを故意に落としたり、曲げたりすると故障の原因になります。

※高温・多湿な場所での保管は避けてください。

※SEICAとJRの「Suica」など他のICチップ搭載カードを重ねてカードリーダー/ライターに近づけると、機械が反応しない場合があります。この場合は、SEICAを財布等から出してご利用ください。

④住所を変更する場合

住所を変更する場合は次のものを通信教育学務課へ送付してください。

1) 住所変更届

2) 返信用封筒(切手80円分を貼付)

※学生証は送らないでください。

※改姓を伴う住所変更の場合は、学生証を送付し、切手290円分を貼付すること。

⑤改姓をする場合

改姓をする場合は次のものを通信教育学務課へ送付してください。

1) 改姓届

2) 学生証

3) 返信用封筒(簡易書留による送付のため切手380円分を貼付)

※『聖徳通信5月号』に「配達記録による送付のため切手290円分を貼付」とありましたが、正しくは上記の通りです。

⑥機器が使えなかった場合

SEICAを利用できるチャージ機や学生情報端末などの機器が故障して使えなかった場合、ただちに総合メディア室または最

寄りの事務窓口にご連絡ください。

端末MAP

SEICAが利用できる各端末は、以下の場所にあります。

図書館受付端末

売店レジ

チャージ機

コピー機

オートレジ

学生情報端末

6号館

2F フロア内廊下 (1台)

7号館

B1F レストラン『リリブ』
1F SEITOKU CAMPUS CARDコーナー

B1F レストラン『リリブ』

B1F フロア内廊下

1F SEITOKU CAMPUS CARDコーナー

4F フロア内廊下
8F サロン『アコール』

8号館

2F 玄関ホール
3F レストラン『アミティエ』

3F レストラン『アミティエ』

1F カフェ『ハーモニー』
2F 三越売店『ジャンティ』
3F レストラン『アミティエ』

6F フロア内廊下

1号館

6F 図書館内

4F エレベーターホール

6F 図書館内
2F,4F フロア内廊下

3号館

6F フロア内廊下

7F フロア内廊下

10号館 (松戸駅前)

2F フロア内廊下

利用可能時間と端末

下記は、平日通常の利用可能な時間帯です。土曜日・各種行事開催日・長期休暇期間中・授業がない期間等には変わります。
また、日曜日・祝祭日・年末年始・システムメンテナンス時には停止します。詳細は必ず掲示や窓口で確認してください。

建物	設置場所	端末	利用可能時間
1号館	2F、4Fフロア内廊下	コピー機	9:00 ~ 21:30
	4Fエレベーターホール	学生情報端末	8:30 ~ 21:30
	4F、5F図書館 入退館ゲート	読み取り機	9:00 ~ 21:00
	6F図書館内	コピー機	9:00 ~ 21:00
	5F、6F、7F図書館内	自動貸出機	9:00 ~ 21:00
	4F、5F、6F図書館内	貸出・延長処理端末	9:00 ~ 21:00
	6F図書館内	図書館受付端末	9:00 ~ 21:00
3号館	6Fフロア内廊下	コピー機	8:30 ~ 21:30
	7Fフロア内廊下	学生情報端末	8:30 ~ 21:30
		チャージ機	8:30 ~ 21:30

建物	設置場所	端末	利用可能時間
6号館	2Fフロア内廊下	コピー機	8:30 ~ 21:30
7号館	B1Fレストラン『リリブ』	チャージ機	8:30 ~ 17:00
	B1Fフロア内廊下	コピー機	8:30 ~ 21:30
	1F SEITOKU CAMPUS CARDコーナー	チャージ機	8:30 ~ 21:30
		学生情報端末	8:30 ~ 21:30
8号館	2F玄関ホール	チャージ機	8:30 ~ 21:30
	3Fレストラン『アミティエ』	チャージ機	8:30 ~ 21:30
	6Fフロア内廊下	コピー機	8:30 ~ 21:30
10号館	2Fフロア内廊下	学生情報端末	8:30 ~ 21:30

聖徳通信や各種日程が

インターネットでも見れます

在学生用情報ページ

通信教育部の在学生用情報ページがあります。「履修と学習の手引」、「学習のしおり」、「履修と研究の手引」に掲載されている学事、各種手続き、科目終了試験の日程（予定）がホームページ上で確認できるほか、科目バーコードシートや届出用紙をダウンロードできます。また、『聖徳通信』もこのサイトよりご覧いただけますのでぜひご利用ください。

▲「トップページ」

通信教育部 — 在学生用情報ページ —

学事日程・各種手続日程（予定）

※日程は変更することがありますので、必ず最新の『聖徳通信』でご確認ください。

■ 大学

- ・2010年度学事日程<pdf>
- ・2010年度各種手続日程<pdf>
- 科目終了試験日程
- スクーリング日程
- ピアノレッスン・試験日程

■ 短期大学部

- ・2010年度学事日程<pdf>
- ・2010年度各種手続日程<pdf>
- 科目終了試験日程
- スクーリング日程
- ピアノレッスン・試験日程

■ 大学院

- ・2010年度学事日程・各種手続日程<pdf>
- 科目終了試験日程

▲「学事日程・各種手続日程」ページ

通信教育部 — 在学生用情報ページ —

科目終了試験について

※日程は変更することがありますので、必ず最新の『聖徳通信』でご確認ください。

■ 大学

- ・試験手続日程<pdf>
- ・科目終了試験開催予定都市<pdf>
- ・試験場地図

■ 短期大学部

- ・試験手続日程<pdf>
- ・科目終了試験開催予定都市<pdf>
- ・試験場地図

■ 大学院

- ・試験手続日程<pdf>
- ・科目終了試験開催予定都市<pdf>
- ・試験場地図

「科目終了試験について」ページ ▶ 試験場地図もご確認いただけます。

▲「科目バーコードシート」ページ

通信教育部 — 在学生用情報ページ —

科目バーコードシート

■ 大学

- ・2010年度学事科目バーコードシート<pdf>

■ 短期大学部

- ・2010年度短大科目バーコードシート<pdf>

■ 大学院

- ・2010年度大学院科目バーコードシート<pdf>

通信教育部 — 在学生用情報ページ —

科目終了試験試験場 地図

都市名	試験場
札幌	北海道教育会館
青森	青森県労働福祉会館
福岡	福岡スクール高等学院
仙台	ショウケイホール
秋田	秋田県生涯学習センター 分館 ジョイナス
山形	山形ビル（ヤマコホール）
郡山	郡山商工会議所会館
水戸	水戸短期大学
水戸	茨城県労働福祉会館
水戸	水戸市会館
高崎	高崎駅前プラザホテル
高崎	高崎商工会議所
宇都宮	コンサート
松戸	聖徳大学（本学）
横浜	横浜ワールドポーターズ
横浜	ウィング横浜

http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/tk_info.html

この部分を折って封をしってください。



料金受取人払郵便



差出有効期限
平成 24 年 4 月
25 日まで
(切手不要)



2 7 1 - 8 7 9 0

千葉県松戸市松戸1169
聖徳大学 通信教育学務課
聖徳通信アンケート係行

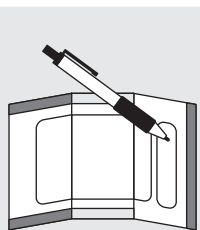
ヤマ折り

ヤマ折り

②
ヨリ
ヤマ折り

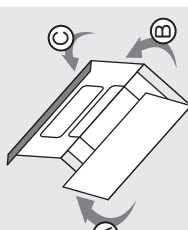
アンケートの郵送手順

1



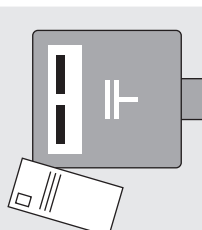
本誌から切り取り
アンケートを
ご記入ください。

2



のりを塗り、
④③②の順番で
折り込んで
ください。

3



切手を貼らずに
ポストに投函
してください。

FAXでも受付けています

アンケートは郵送だけでなく、FAXでも受付けています。
下記番号までお送りください。

聖徳大学 通信教育学務課

FAX047-331-7422

こんにちは『聖徳通信』です！

今回のテーマは「科目終了試験」です。以下の項目にしたがって、ご回答をお願いします。
『聖徳通信』を通して学友のみなさんと情報交換をしましょう。

◆学科および在住県 _____ 学科 _____ 県在住（掲載必須）
◆氏名（イニシャル可） _____ （掲載可能な場合のみ記載）

Q1 科目終了試験に向けてどのような学習をしていますか。

A1

Q2 科目終了試験に向けて何時間勉強をしていますか。
おもな学習場所も教えてください。

A2

〈時間〉
平日平均 _____ 時間（主な学習時間帯 _____ 時～ _____ 時）
休日平均 _____ 時間（主な学習時間帯 _____ 時～ _____ 時）

〈場所〉

☐家 ☐図書館 ☐電車やバスなどの移動中 ☐喫茶店・ファミレス
☐その他（ _____ ）

Q3 科目終了試験で行き詰った時、どのように解決しましたか。

A3

Q4 科目終了試験を受ける上で困っていることはありますか。

A4

Q5 集中力を高める上でやっていること、リラックス方法があれば教えてください。

A5

●今後取り上げて欲しいテーマやご意見、ご要望がありましたらお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。
通信教育学務課 聖徳通信アンケート係

※この部分にのりをつけて、のりしろ②にはりつけてください。

のりしろ①

※この部分にのりをつけて、のりしろ①にはりつけてください。

のりしろ①

※この部分にのりをつけて、のりしろ①にはりつけてください。

キリントーン